

塔ノ岳 ダイヤモンド富士とご来迎

山行日：2022年2月20日～21日

参加者：L W部、SL M山、S藤、O川、M下(記)

行程：20日 大倉8:55—堀山11:45—花立13:24—塔の岳14:35

21日 尊仏山荘7:30—鍋割山9:15/9:30—大倉13:50

Hさん企画の「塔ノ岳でダイヤモンド富士を見る」に秒で飛びつき申し込んだ私。ただしこの時も天気予報はすでに雨の予報。当日の予報は昼頃には雨が上がる予報なのにお昼過ぎても小雨が上がらない。テンションダダ下がりのご一行。経験豊かな皆さんの中で経験浅の松下だけが「夕方には晴



れる」と天気予報を信じてお気軽モードの能天気。この日は気温が比較的高く雨でもさほど寒さも感じられず、風もなく登りやすい気候でした。ただし景色がほとんど見えない、頂上に着いても見事に真っ白。尊仏山荘で他の登山客たちと今日は残念ですねーとか言いながらビールを飲んでいると、窓の向こうの空が明るく輝いている。雲の切れ目から太陽が顔を出し、富士山頂近くにもうすぐかかりそう。宿泊客全員大騒ぎでカメラを掴んで外に転がり出る。大自然の織りなす天空ショーに大

興奮。しかも富士山の反対側ではご来迎(ブロッケン現象)これは人が阿弥陀如来と間違えるのはわかるわー。

下界の垢にまみれた自分の影がなんと神々しかったことか。滅多に見ることができない現象らしく、この日宝くじ買ったらきっと大当たりしていたかもと今になって思う日々。

夜は雲も遠ざかり素晴らしい夜景と星空を堪能。天気予報通り夕方からは晴れました。翌朝も氷点下11度で風はあるものの、雲ひとつなく富士山も相模湾も大島も見事に見渡せる。

噂のバカ尾根。

初めての経験で緊張したけど、みんなで登れば怖くない。おしゃべりが楽しいでもちょっとだけ苦行も楽しめる山行でした。

雪の積もる登山道を歩くのも初体験。

これが面白くてハマリそうな予感です。(これをいまどきは「沼」と言います)

リーダーのHさん、ステキな企画ありがとうございました。これからもHさんについていきますー。Mさんは穏やかで女性4人の尽きることのないおしゃべりを我慢強く黙って聞き流しておられ、Kさんは豊かな経験からいろいろアドバイスくださり、Tさんも素晴らしい健脚で経験の少ない私を導いてくださいました。皆様のおかげで安心安全で登山が楽しめました。

ちなみに当のHさんは山荘着いたら緊張が解けたのか気持ちよくお酒に酔ってダイヤモンド富士もブロッケン現象(これは見ました)も夜景も全く記憶がないそうです。(笑)

